

中小企業の価値を高めるデジタル化戦略

～京都市中小企業デジタル化推進事業・成果事例報告会～

京都市及び京都府中小企業団体中央会では、市内中小企業等のデジタル化をより一層推進するため、幅広い業種の中小企業や業界団体を対象に、専門家を派遣し、分析したそれぞれの課題解決に向けた IT ツール等の選定から導入までを支援する「中小企業デジタル化推進事業」を実施しています。

この度、デジタル化が難しい中小企業等のデジタル化導入による企業価値の創出に向けて、同事業の専門家派遣を担っている特定非営利活動法人 IT コーディネータ京都と連携して、京都らしいデジタル化の取組事例を発信・解説する成果事例報告会を開催します。

デジタル化に取り組むに当たってのアイデアやヒントが多く詰まったこの機会、皆様、ぜひ御参加ください。

日時

2023/3/14 (火) 13:30-16:30

場所

京都経済センター 6階 6-B 会議室 + オンライン

●京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ●阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結●京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ●京都市営地下鉄「京都駅」より烏丸線乗車3分●阪急電車「河原町駅」より京都線乗車2分●京阪電車「祇園四条駅」下車市営バス「四条京阪前」より乗車約9分

会場参加定員：50名

※会場での定員を超えた場合、オンラインでご参加ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンライン開催のみとなる場合があります。

参加無料・先着順・要申込

(申込期間：2月13日10時～3月13日17時)



参加
申込

お申込みはこちらから

<https://itc-kyoto-ivent23031.peatix.com>



事例発表などの詳しいプログラムは裏面をご覧ください

主催：京都市、京都府中小企業団体中央会、
特定非営利活動法人 IT コーディネータ京都

共催：特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会

後援：経済産業省近畿経済産業局、京都府、独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部、
京都商工会議所、京都府商工会連合会、公益財団法人京都高度技術研究所、
公益財団法人京都産業21、京都信用保証協会、一般社団法人京都府情報産業協会、
京都コンピューターシステム事業協同組合、株式会社商工組合中央金庫、株式会社京都銀行、
京都信用金庫、京都中央信用金庫、株式会社滋賀銀行

※後援は予定を含む。

13:30 ~ 事業実施報告：特定非営利活動法人 IT コーディネータ

13:55 ~ 事例発表

事例1 廣田紬株式会社

超高精細画像 × 織物組織シミュレーション による新商品開発

織物組織一本一本まで解像する超高精細撮影を行い、画像データとすることで、シミュレーションソフトによる配色替えや、組織のアレンジを行うことを可能にしました。受発注のミスマッチを削減し、効率的な商品づくりにつなげています。



事例2 株式会社北海館

管理システムをブラッシュアップ 業務負担を大幅に軽減

東本願寺正門前で、四代にわたって営んでいる旅館です。この先の代替わりを見据え、働きやすい環境にするため、勤怠管理のICカード読み取りや顧客管理の機能拡充など、管理業務の効率化を進めています。



事例3 ブレーメンホームベーカリー

店内モニタリングとPOSレジで 生産・業務効率化を実現



昭和52年から地域に愛される町の小さなパン屋さんで、2店舗でパンの製造を分担しています。AIカメラによる来店顧客の行動把握・分析と、POSレジ導入による販売状況の管理・分析により、便利で快適な店舗に進化しました。

事例4 株式会社坂製作所

協働ロボット市場への参入・販路拡大に向けて DX推進

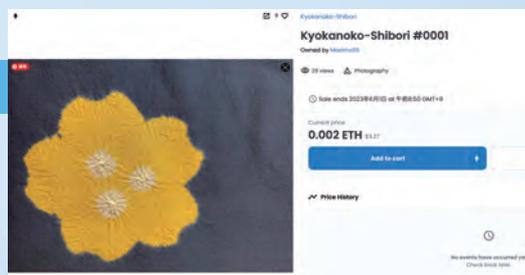


自社製品「小型・静音コンプレッサー」の調達部品・製品の在庫管理システムを構築しました。生産性向上・量産・トレーサビリティを確立し大手ロボットメーカー、工作機器メーカーなどへの販路拡大を進めています。

事例5 京鹿の子絞振興協同組合

web3で京鹿の子絞のファンを集め、育てる

NFT（非代替性トークン）作品の出品にチャレンジするとともに、動画が活用できるサイトへの改修など情報発信の基盤づくりに取り組みました。これを契機に、若者など新しい層に伝統産業である京鹿の子絞の魅力を伝え、ファン獲得とともに、後継者の確保にもつなげていきます。



15:50 ~ 事例報告へのコメント：デジタル化のその先を展望する

講師：田口 由美子 氏（近畿大学 経営学部准教授）

16:10 ~ 表彰

参加
申込

お申込みはこちらから → <https://itc-kyoto-ivent23031.peatix.com>

お問い合わせ：特定非営利活動法人 IT コーディネータ京都 seminar@itc-kyoto.jp

